

花のまつり 2023

はなとりけん 花パラダイス花彩県

開催日：令和5年10月20日（金）・21日（土）・22日（日）

場所：米子市文化ホール（イベントホール他）

花のまつりの目的

花きの生産者から一般消費者までの幅広い範囲を対象とした総合イベントを実施し、生産者の技術向上と栽培意欲の高揚並びに花き産業関係者の連携を深めるとともに、「暮らしに花を」という観点から県民の花きに対する関心を高め、花文化の定着を図る。

開催概要

今年は、米子市文化ホールで3日間（一般公開は21日・22日の2日間）にわたり花のまつりを開催しました。

花き品評会やフラワーデザイン競技会等の恒例行事に加え、コロナ禍明けということで久しぶりに園芸教室や講演会、即売会などを行うことができ、途中、降雨もありましたが、約1100名と多くの方に御来場いただきました。



第51回鳥取県花き品評会

農林水産省等が主催する農林水産祭の参加行事として実施し、県内で生産されている花きの特質を明らかにして、その生産技術の向上と品質の改善等に資するとともに、本県の花き生産の進展に寄与することを目的として開催しています。本年度は122点の出品があり、審査の結果、北栄町の生産者塚本茂雄さんのアスターが農林水産大臣賞に選ばれました。

農林水産大臣賞



(審査員の評価・選賞理由)

今年の非常に厳しい気象状況の中、葉が綺麗でボリュームがあり、花卉の色が鮮やかに発色できている。

第24回鳥取県フラワーデザイン競技会

県内の生花商及びフラワーデザイナー、フラワーデザインを学習する高校生、一般の方の技術向上を目的として開催するとともに、「暮らしに花を」の観点から花き需要の促進を図り、本県の花き産業の進展に寄与することを目的として開催しています。

今年のテーマは「彩（いろどり）の収穫祭」、計43点（プロ部門32点、一般部門2点、高校生部門9点）の作品から、各部門ごとに鳥取県知事賞等の選賞が行われました。

鳥取県知事賞

プロ部門

のぐち やすゆき
野口 泰之 氏 ((有)はなや・米子市)



(審査員の評価・選賞理由)

余白のバランスを生かした空間の使い方が高く評価された。庭園風で落ち着いたのある雰囲気からは秋の風情が感じられた。

一般部門

さかもと さち
坂本 沙智 氏 (倉吉市)



(審査員の評価・選賞理由)

花の素材や特性が活かされているデザインであるとともに、計算されたグラデーションは綺麗で素晴らしかった。

高校生部門

あおき はると
青木 遥人 氏 (倉吉農業高校)



(審査員の評価・選賞理由)

器に対する地上部のバランスが良く、実ものを取り入れた収穫祭を思わせる構図は素晴らしかった。

各種イベント



講演会

講師

趣味の園芸やっちゃんねる 氏

(有)村岡オーガニック

むらおか

ゆうき

村岡

佑基

氏

演題 「趣味の園芸やっちゃんと花農家ゆうきの園芸トーク」

人気 YouTuber お二人によるトークセッションが行われ、寄せ植えの実演を行いながら、花の植え方のコツやプライベートな話などを楽しくお話しいただきました。

作成した花をじゃんけんに勝利した人にプレゼントしたり、講演終了後、講師オリジナルグッズの物販を行ったりするなど終始盛り上がる内容となりました。



県内生産者による花壇苗販売

県内生産者（鳥取県苗物・鉢物生産研究会）による花苗の販売を行いました。普段店頭で販売されていない苗の販売もあり、好評でした。





花壇苗の寄せ植え教室

鳥取県で栽培が盛んな花壇苗を使用した寄せ植えを作成しました！

自分好みに苗の色や配置を工夫して素敵な寄せ植えに仕上がったようです。皆さんも、自分だけの小さなお庭を作ってみませんか？



フラワーアレンジメント教室

こちらも鳥取県産花きを使用した色鮮やかなフラワーアレンジメント♪

同じ花材でも活け方で印象が変わるため、皆さん個性あふれる作品ができました。お家に飾れば気分も雰囲気も明るくなりそうです。





お花屋さんによるフラワーデモンストレーション

出演者（勤務先）：^{きむら}木村 ^{あつし}敦 氏（境港市 木村生花店）

^{こさか}小坂 ^{やすひこ}泰彦 氏（米子市 はなや）

^{かんばら}神原 ^{わか}若 氏（倉吉市 花はあんどろ）

花き品評会に出品された花材を使って即興で作品を作り上げる・・・これぞプロの技！！

ウォーミングアップで作成された花が来場者にプレゼントされる嬉しいサプライズも！花に関する質問等も受けながら、楽しいトークが飛び交うショーに、会場のお客様も自然と笑顔に（^^）



木村氏（司会・進行）



小坂氏（デモンストレーター）



神原氏（デモンストレーター）



フラワーデモで作成した花は
オークションで販売しました。



展示コーナー

花のまつり協賛企業による展示コーナーです。切り花品質保持剤や栄養剤、作業負担軽減衣類の紹介・県園芸試験場とメーカーによる LED 電照の実証展示もありました。



【花のまつり2023 主催等関係団体】

主催 鳥取県花き振興協議会

協賛 (株) アークス、OATアグリオ(株)、白木屋種苗(株)、(有)谷本種苗園芸、(株)中国種苗、(株)フジ電機、フジ日本精糖(株)、(株)ムラカミシード、(株)ランドサイエンス(五十音順)

後援 鳥取県、鳥取県議会、鳥取県市長会、鳥取県町村会、鳥取県農業協同組合中央会、全国農業協同組合連合会鳥取県本部、鳥取いなば農業協同組合、鳥取中央農業協同組合、鳥取西部農業協同組合、(株)鳥取花市場、倉吉花き市場(株)、東亜青果(株)、鳥取生花商園芸組合、倉吉花商組合、米子花商協同組合、とっとり花回廊、山陰中央新報社、新日本海新聞社、BSS山陰放送、TSKさんいん中央テレビ、日本海テレビ、日本海ケーブルネットワーク、いなばぴよんぴよんネット、鳥取中央有線放送(株)、中海テレビ放送、(株)FM鳥取